

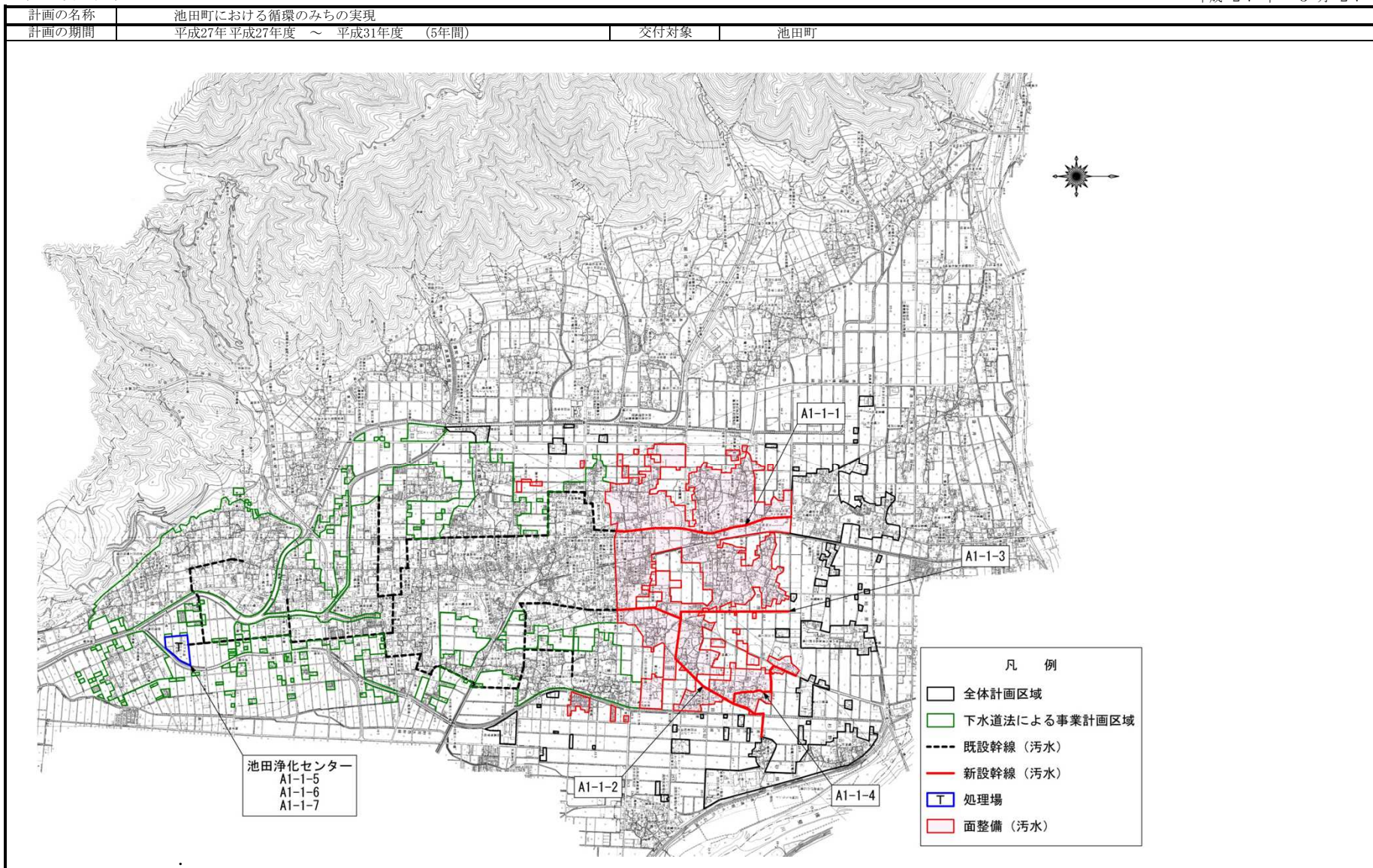
社会資本総合整備計画

平成 27 年 3 月 27 日

計画の名称	池田町における循環のみちの実現									
計画の期間	平成27年度	～	平成31年度	(5年間)	交付対象	池田町				
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を46%（H27）から65%（H31）に増加させる。 ②処理場の処理能力を47%（H27）から70%（H31）に増加させる。 ③長寿命化計画策定のための計画・調査・設計を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)				
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）				46%	57%	65%				
②処理場処理能力 処理能力（m3）／全体計画処理能力（m3）				47%	47%	70%				
③長寿命化計画策定のための計画・調査・設計 設備調査済みの処理場数（箇所）、管渠(延長)／設備調査をすべき処理場数（箇所）、管渠(延長)				0%	50%	100%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	4128百万円	A	4128百万円	B	— 百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%

(参考図面)

平成 27 年 3 月 27 日



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画名称: 池田町における循環のみちの実現

都道府県名: 岐阜県池田町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
2) 各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守しているか。	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
1) 目標と定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
2) 目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
②期待される事業効果	○
1) 成果目標値(事業効果)が妥当なものになっているか。	○
2) 効果促進事業を行うことによる相乗効果が得られるものとなっているか。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○
1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
2) 関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	287	337			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	287	337			
前年度からの繰越額 (d)	32	0			
支払済額 (e)	319	337			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。